

2025 年 9 月 5 日作成 Ver.3.0

《情報公開文書》

肝動脈造影下 CT のラジオミクスによる肝動脈化学塞栓療法後の局所再発予測

研究の概要

【背景】

中間期の肝細胞癌の患者さんには肝動脈化学塞栓療法が標準的に行われています。しかし肝動脈化学塞栓療法後には局所再発することがあります。局所再発に影響すると思われる因子については過去に多くの研究が行われていて、腫瘍サイズや腫瘍マーカーが関連していることがわかっています。肝動脈塞栓療法を行った際に撮像した肝動脈造影下 CT を解析（ラジオミクスといいます）して得られる画像上の情報（テクスチャ）が、局所再発に影響しているかについてこれまで明らかにされていません。

【目的】

肝細胞癌の肝動脈化学塞栓療法の治療成績と治療時に撮像された画像を評価して、局所再発と関連しているテクスチャ情報を探索することが目的です。

【意義】

研究結果を踏まえて、より効果的な肝動脈化学塞栓療法を行うことができる可能性があります。

【方法】

過去の電子カルテや画像レポートシステムを参照し、治療時の画像と治療後の局所制御効果から局所治療効果を高める画像的因子を探索します。

対象となる患者さん

2019 年 10 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に、肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法を受けた方を対象とします。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・患者背景：年齢、性別、基礎疾患
- ・画像検査：血管造影画像、治療前と治療後の CT 画像
- ・血液検査：治療前のもの
- ・使用機材：塞栓に使用した薬剤と量
- ・治療後経過：画像検査を元に確認

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日	
本研究は 2025 年 10 月 9 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2027年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学 氏名：石丸 英樹 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7354
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学 石丸 英樹 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7354 FAX 095（819）7357	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	